

この本をつくるために集った、
私たち再発がん患者は
それぞれ異なる部位のがんを経験し、
違った道筋を通ってきていました。
でも、みんなに共通することが、
ふたつありました。

ひとつは、
再発を告げられたときの
強いショック。

そして、
今、このときを、
精いっぱい生きている、
ということ。

